

松井克浩の Twitter 2023 年 4 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【3 月 28 日】

[コインパーキング業者へ土地を貸すと、駐車場業を営んでいることになるのか？](#)

【3 月 30 日】

[NPO法人の収益事業は法人税の課税対象か？](#) | 大阪の企業会計の主治医

「法人税法上の収益事業」と「特定非営利活動促進法(NPO 法)におけるその他の事業(収益事業)」との関係を明らかにします。



書店のない市町村は3割。全国の書店数はこの 10 年で3割減少しました。ネット環境があるとはいえ、文化発信の場が失われる懸念が。

書店のない自治体数が最多なのは北海道で 76。長野県が 40、福島県が 28、沖縄県が 23、奈良県、熊本県が 20 と続きます。地元の書店がなくなるのは寂しい。

【3 月 31 日】

「茶しばこ」

関西出身ではない私は使いませんが「お茶にしよう」という意味です。いえ関西人でも、ごく親しい人に対して稀にふざけて使うだけです。

この言葉は 1980 年代の漫オブームで関西のお笑い芸人が使い始めたという説も。最近、若者の SNS 投稿で使われているそうです。書き言葉として。

[今月の Twitter 2023 年 3 月\(抜粋\)](#)

【4 月 1 日】

「弱い者ほど早く結論を出したがる」

【4 月 2 日】

「集団行動では、最もレベルの低い部分に合わせざるを得ない」



【4 月 3 日】

[資産管理の観点から見た中小企業における不正の3つのケース](#) | 大阪の企業会計の主治医 なぜ不正が起こるのか、不正を起こさないためにはどうすればよいのか、を考えます。

【4月4日】

[気候工学と温暖化対策](#)

日本の包丁が海外で人気。世界的な和食ブームや新型コロナ感染拡大による巣ごもり需要の広がりが要因です。2021年の全国の台所用品刃物の輸出額は前年比3割増の約118億円。名古屋税関がほぼ半分を占め、その大半が岐阜県関市の刃物です。高品質な包丁が道具にこだわる人の元へ。

【4月5日】

バリアフリーな鉄道。増収分をエレベーターやホームドアの設置、ホームと車両の段差・隙間解消などに充てるための運賃の引き上げが2023年4月に行われました。鉄道会社が利用者の声を聴くのはもちろん、利用者も声を上げよう。車いす利用者も介助なしで乗降車ができればいいね！

【4月6日】

[過去の赤字の補てん、他会計振替の可否は、公益法人会計における課題](#) | 大阪の企業会計の主治医

赤字と黒字の時間的前後関係は、収支相償を考える際の永遠のテーマです。



【4月7日】

銭湯絵師の格言

「空3年、松10年、富士山一生」空が描けるようになるまでに3年かかる、富士山は一生かけて極めるという意味です。

銭湯や温泉でのんびりと湯舟に浸かる幸せ。

[免税制度の転換](#)

【4月8日】

「人は、好きなように生きた方がうまくいく」

【4月9日】

「判断は正しいか間違っているかで決まる。判断の先にある決断は、自分の好き嫌いで決まる。」

【4月10日】

[公益法人の正味財産増減計算書が活動計算書に変わったら、どうなる？](#) | 大阪の企業会計の主治医

名称を変えるのは簡単ですが、内容を一朝一夕に切り替えることはできません。



【4月11日】

[「水と油」じゃなくて「水と魚」](#)

【4月13日】

医療的ケア児を支援するセンターが 2023 年度に全都道府県に整備完了見通し。センターはワンストップの相談窓口として位置づけられています。

孤立しがちな親子を地域で支える体制づくりの第一歩で、今後は市区町村との連携や専門人材の育成が鍵になります。

【4月15日】

「『縁』は『円』より強し」

【4月16日】

「自分が弱者という事実を受容したら、群れるのではなく飛び出すのだ。」



【4月17日】

[NPO 法人が遺贈寄付を受ける2つのケースの会計処理](#) | 大阪の企業会計の主治医

自分が死んだら財産の一部を NPO 法人に寄付したいと考えている方は、確実にいらっしゃいます。

茶色のトレットペーパー。通常は白色ですが、段ボール古紙や無漂白の飲料容器を混ぜて作るとミルクティ色になります。古紙の減少が要因で、徐々に見かけるようになりました。生産量が少ないため価格は高め。環境意識の高い消費者の反応はいいそうです。SDGs の波に乗れるかどうか。

【4月18日】

教員確保へ諸改革。若者の教職離れが深刻です。公立小の採用試験受験者数は 10 年間で 3割減りました。

優れた人材を呼び込むために、まずは給与面での待遇改善。新手当や教職調整額の引き上げが検討されています。さらに業務のデジタル化などによる働き方改革も急務です。

【4月19日】

[かんぴょうと城のつながり](#)

【4月20日】

[美術館館長とのつれづれなる談義【2023年春】](#)

【4月21日】

貼りつけた画像を開いて「+」をクリック。展開して解説をお読みください。

【[居住用財産の譲渡所得の特別控除の特例とは](#)】

「相続した実家に居住したことがなくても租税特別措置法35①の特例を適用してもいいか？」



小中学生の8.8%に発達障害の可能性。1学級に3名ほどの割合ですからとてもショッキングな数値です。増加の理由は発達障害への理解が進み、対象者に気づきやすくなったのではと分析。つまり以前からあったと。教員個人の努力に頼ることなく、学校として組織的な対応が必要です。

【4月22日】

「知には情を説得する力がない。満足というものは情がするものである。」

【4月23日】

「自分にマイナスの感情をもたらす人との関係は、手から離してしまおう。」

【4月24日】

[大津絵はキャラクターグッズの先駆け](#)

【4月26日】

「穴を開けない」

環境省の周知にもかかわらず、6割の自治体は穴開けを求めます。穴開け不要の理由は缶の中に残ったガスが漏れ出て引火する危険があるから。一方穴開けを求めるのは、ゴミ収集車が走行中に火災にあうことがあるから。

廃棄前にしっかり中身を使い切ることが大切。